

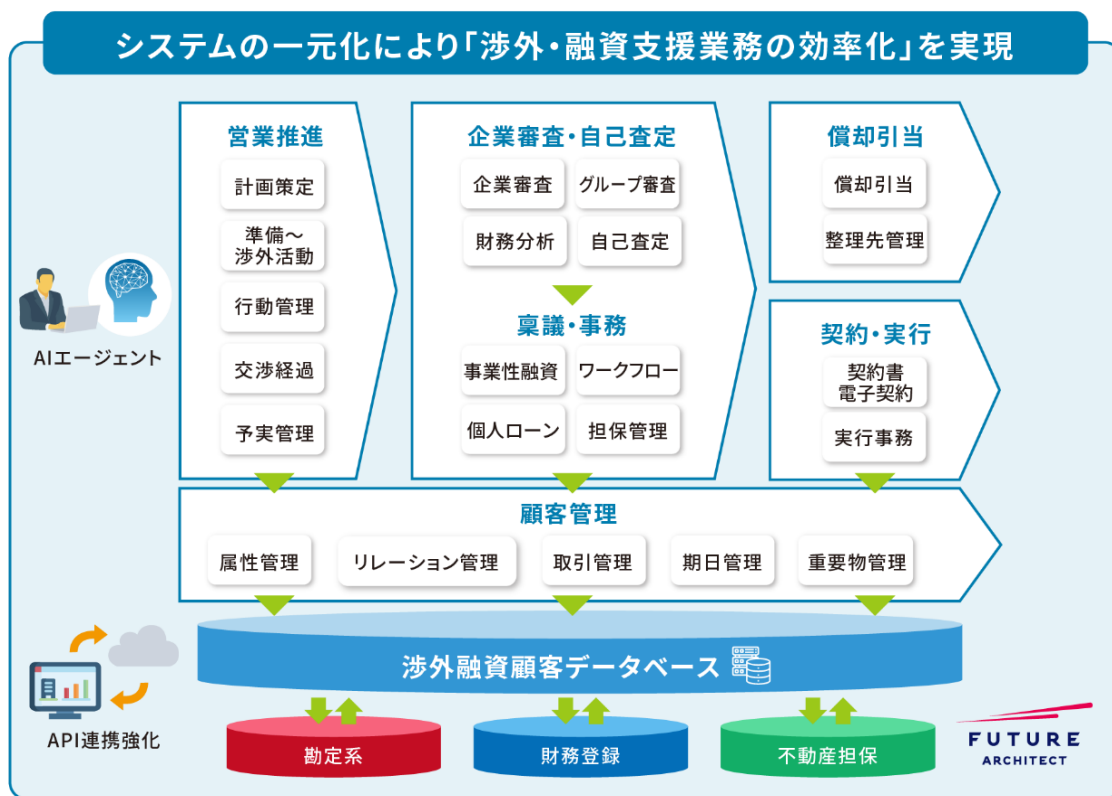
2026年3月30日

フューチャーアーキテクトとの次期融資支援システム 「次世代 KeyMan」の導入に向けたプロジェクト開始について

当行は、フューチャーアーキテクト株式会社（代表取締役社長 齋藤洋平、以下「フューチャーアーキテクト」）と次期融資支援システム「次世代 KeyMan」の導入に向け、2026年4月よりプロジェクトを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当行は2024年度からの中期経営計画「躍進」において、DXによるデジタル社会の形成をサステナビリティ優先課題として掲げており、その中の重点施策として、DX基盤の構築による業務の高度化とシステムコストの構造改革を目指しています。当行はIT戦略パートナーであるフューチャーアーキテクトと「次世代KeyMan」を導入し、渉外・融資支援業務の効率化を図るとともに、システム統合における今後のリスク低減とコストシナジーを創出します。



システムの一元化とAPI を通じたデータ連携を行うことで、AI エージェント等を活用したリアルタイム分析が実現し、融資業務に関わるコミュニケーションの向上、信用リスク対策、与信判断の示唆などに活用予定です。全面的なアーキテクチャ刷新とシステム内外との連携強化によりサービスの向上を目指します。

■次世代KeyManとは

株式会社鹿児島銀行（取締役頭取：郡山明久）とフューチャーアーキテクトが共同開発中の新たな融資支援システムです。2002年に両社で開発した「KeyMan」と、フューチャーアーキテクトが全国 30 行以上の地域金融機関で提供するコンサルティングサービスを基に独自開発した「FutureBANK」を融合したものです。

<参考プレスリリース>

フューチャーアーキテクト、鹿児島銀行と新融資支援システム「次世代 KeyMan」共同開発に向けプロジェクトを開始

https://www.future.co.jp/architect/press_room/PDF/PressRelease_NextKeyMan_KagoshimaBank_250711.pdf

■FutureBANK とは

フューチャーアーキテクトが全国 30 行以上の地域金融機関に提供する「システム」と「コンサルティングサービス」をもとに開発した戦略業務系ソリューションです。顧客統合データベースを基盤とし、融資業務を中心に営業管理をはじめ契約管理や収益管理、生産性分析まで金融機関の店舗運営に必要な一連の業務サービスを統合的に提供します。

https://www.future.co.jp/architect/our_service/solution/#futurebank

以 上

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行 与信統括部
担当：徳永、高田
電話 096-326-8610